

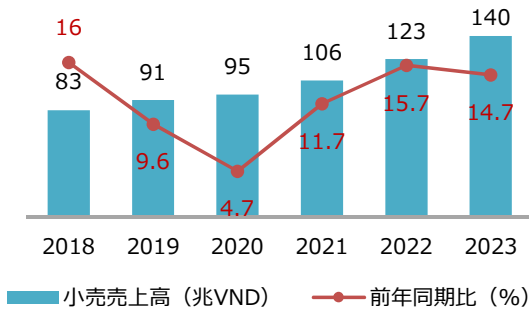
令和5年度外務省官民連携推進事業（農林水産物・食品輸出促進アドバイザー）ベトナム
食品の市場・消費者動向、輸入状況、パートナー候補プロフィール 月次レポート（2023年4月分）

1. 市場概要

1.1 食品・食材の小売市場規模

全体として、2023年3月の食品・食材の小売売上高の成長率はコロナ禍以前の水準に回復し、前年同期比 14.7%増加の約 140 兆 VND となった。

3月の食品・食材の小売売上高の推移（兆 VND）



（資料：GSO）

ただし、テト期間と比較すると、食品・食材の小売売上高は 9.1%減少している。これはテト前に買い溜めする人が多いからである。また、コロナ禍以降の厳しい財政状況を考えると、人々は支出を抑え、商品を購入する際により選択的になるようだ。

- WinMart/WinMart+によると、2023年1月の顧客数は前年同期比で増加したが、その購入額は大きく減少している。
- BRG Supermarket の代表者によると、顧客は「大量購入」よりも「少量購入」を好む傾向があるようだ。

1.2 市場動向

消費者の食品・食材の購買意欲の低下を踏まえ、小売業者はサプライチェーンにおけるコスト削減や割引制度の適用など、様々な需要喚起策を講じている。

- WinMart/WinMart+ は消費者の購買意欲を高めるべく、① 内部物流システムを構築し、1商品当たりの供給コストを 13%削減する、② 2週間ごとにプロモーションを実施し、特に過去3か月間に利益の出ていない多くのカテゴリーで最大 50%の割引を行う、などの方法で商品の価格を下げている。
- Indochina Plaza Hanoi、Lotte、Royal City などのハノイ市の多くのショッピングモールの店舗では、① 1個購入すると 1個無料、② 50 万 VND 以上は 10%割引、③ ビュッフェ無料券（4 人まで）などのプロモーションを同時に展開している。

2. 価格

一般的に、食品と外食の価格は前月比で上昇し、対応する CPI（消費者物価指数）はそれぞれ 0.28%、0.11% 上昇している。一方、食材の価格は低下し、CPI は 1% 低下している。

分類	品目	価格変動 (2月比)
----	----	---------------

食品 (生鮮食品、加工食品)	パン	+0.36%
	米	+0.27%
	小麦粉	+0.65%
	麺類、フォー、インスタントお粥	+0.71%
	インスタントシリアル	+0.72%
食材	トウモロコシ粉	+0.73%
	豚肉	-2.58%
	家禽類	-0.50%
	スパイス	+0.31%
	牛乳、バター、チーズ	+0.55%
	菓子、ジャム、キャンディ	+0.17%
	紅茶、コーヒー、ココア	+0.21%
	果物（加工品を含む）	-0.74%
	野菜	-3.22%

（資料：GSO）

特に注目すべき点は以下の通り。

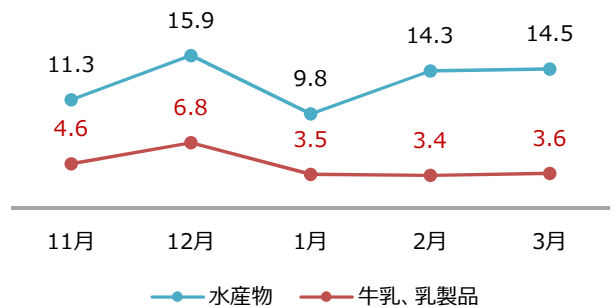
- 食品**：米の価格が 0.27% 上昇している。これは政治経済的不安定、気候変動、供給の途絶に直面している国の備蓄用米の輸入需要などに起因している。
- 食材**：国内外の潤沢な供給を背景に野菜の価格が下落している。これは野菜の輸入額が 2023 年 2 月比で 28.9% 増加した（付録参照）ことから見てとれる。ただし、2023 年 2 月時点と比較すると、投入原材料価格や輸送コストの上昇により一部例外があり、限界的な価格上昇を招いた。
 - ✓ 牛乳、バター、チーズ：0.55% 上昇
 - ✓ スパイス：0.31% 上昇
 - ✓ 紅茶、コーヒー、ココア：0.21% 上昇
 - ✓ 菓子、ジャム、キャンディ：0.17% 上昇

3. 輸入状況

3.1 日本からの主要製品の輸入状況

ベトナム税関総局（GDC）が毎月発表している統計データによると、日本から輸入されている食品・食材は「水産物」と「牛乳、乳製品」が主要品目となっている。

日本からの主な食料品目の輸入額（百万 USD）

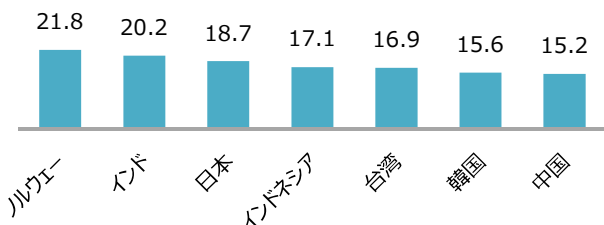


（資料：GDC）

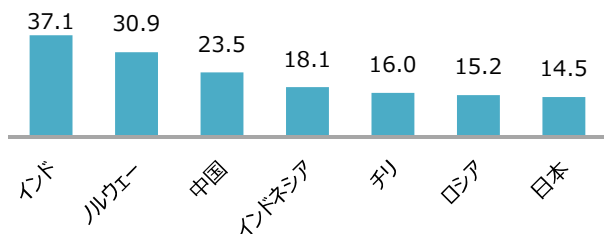
一般的に、日本からの「水産物」や「牛乳、乳製品」の輸入額はテトの準備で流通量の多い時期（2022 年 12 月）に増加している。2023 年 1 月はテトの長期休暇の影響で輸入額が下がったように見えたが、2023 年 2 月から 3 月にかけて安定している。

各品目の主要輸入国を見ると、2023 年 3 月の日本からの輸入額は「水産物」が 7 位、「牛乳、乳製品」が 9 位である。

2022 年 3 月の「水産物」の国別輸入額（百万 USD）



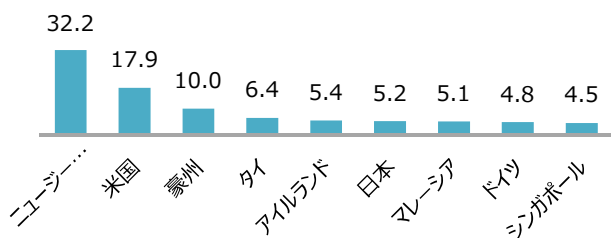
2023 年 3 月の「水産物」の国別輸入額（百万 USD）



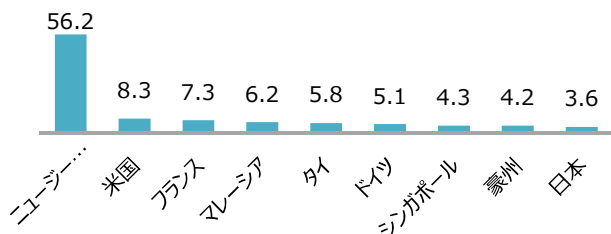
（資料：GSO）

ベトナムの主要水産物輸入国トップ 10 に日本がランクインしている。2023 年 3 月の日本の位置は昨年同期の 3 位から 7 位に後退し、その輸入額は 22% 減少している。

2022 年 3 月の「牛乳、乳製品」の国別輸入額（百万 USD）



2023 年 3 月の「牛乳、乳製品」の国別輸入額（百万 USD）



（資料：GSO）

牛乳、乳製品も同様に前年同期の 6 位から 9 位に後退し、その輸入額は 30% 減少している。

3.2 日本のニッチな輸入食品・食材の一部

(a) 果物

[VietNamNet](#) によると、七福神が描かれた青森のリンゴはテトの時期



にベトナムでよく知られた日本からの輸入果物の 1 つである。主に贈答用のセットとして使われている。箱には通常 9 個のリンゴが入っており、そのうち 7 個は七福神、1 個は「宝船」、残りの 1 個は「謹賀新年」の文字が描かれている。

1 箱（約 3kg）約 300 万～400 万 VND。ある販売業者は 2023 年のテト期間で約 1,500 箱の青森県産リンゴを輸入したという。

(b) 牛肉

また、最近のベトナム市場では高品質の牛肉製品（日本産牛肉など）の需要が高まっている。

需要状況：

- [OECD](#)（経済協力開発機構）、[FAO](#)（国際連合食糧農業機関）が主張するようにベトナムの国内生産は需要の 30% しか満たしていないため、残りの 70% は輸入に頼らざるを得ない。毎年 70 万トン近い食肉（特に牛肉）を輸入している。
- ある店舗やスーパーによると、神戸ビーフなどの高級和牛が実用的で高級感のある贈り物とされていることから、2023 年は取引先へのテトギフトとして選択する消費者が多かったようだ。



神戸ビーフなどの 2～4 枚からなるテトギフトの価格は 700 万～1400 万 VND。ただし、日本は規定枠内でしか輸出できないため¹、ある販売郷社によると、日本がいつベトナムに供給できるのかが不明確であり、需要が高いにも関わらず不

足しているという。

供給状況：

- 輸入：ベトナムの最大の牛肉供給国は豪州で 2020 年の市場シェアの約半分を占めている。
- 国内事情：ベトナム企業が外国企業と協力し、高度な技術で高品質の国産牛肉を開発、生産するという新しい方向性が業界内に出てきている。注目すべきは、[Vilico](#)（[Vinamilk](#)）と[双日](#)が投資した Vinh Phuc 省（Tam Dao）の牛肉加工工場の建設プロジェクト（2023 年 3 月着工、2024 年から稼働予定）である。日本の技術で加工されたチルドビーフを「[Vinabeef](#)」ブランドとして商品化する。

¹ 2017 年以降、松阪牛の輸出頭数は年間 24 頭までに留まっていたが、2023 年度は 300 頭、2024 年度以降は 700 頭まで拡大することとなった。

4. ビジネスパートナー候補

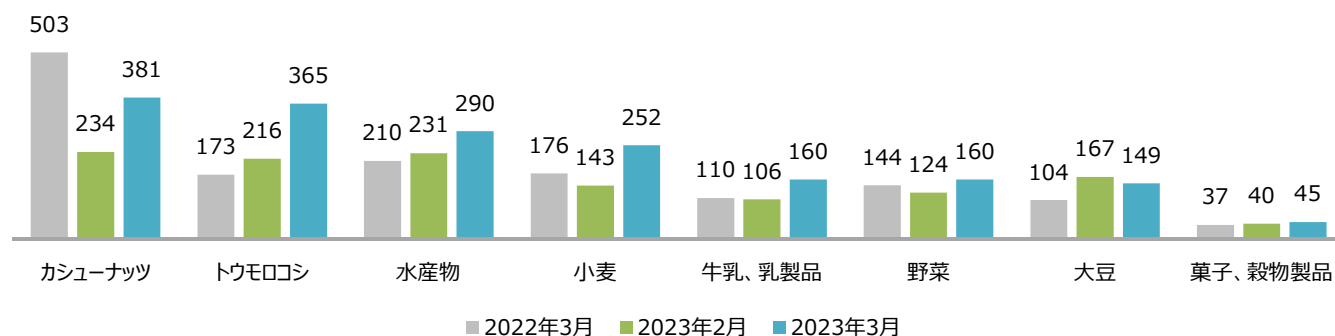
日本発の食品・食材を輸出する際のベトナムのパートナー候補を2社紹介する。

企業名	本社所在地	設立年	事業内容	主要取扱製品	特徴	日本企業との協力関心度
Trans-Pacific Partners Import Export Company Limited	60 Ky Dong, Xuan Ha Ward, Thanh Khe District, Da Nang	2015	Importer Distributor Retailer	菓子	日本、欧州、米国への食品、農産物、水産物の輸出も行う	栄養価の高い牛乳（エンシュアなど）、シリアルバー、エナジーバー、プロバイオティクス食品、抵抗力・筋力アップドリンクなどの健康食品に関心があるようだ
Sim Ba Trading Joint Stock Company	R1-08-03 EverRich Building, No. 968 Ba Thang Hai, Ward 15, District 11, Ho Chi Minh	2004	Importer Distributor Retailer	飲料（酒類を含む）、缶詰、菓子、食品（生鮮、冷凍）、果物	冷蔵、冷凍、乾燥倉庫、各種輸送手段を含む物流システムを保有する	生鮮食品、冷凍食品に関心があるようだ

5. 付録

A) 輸入状況に関する詳細情報（主要食品・食材品目別）

関連品目別輸入状況（百万 USD）



（資料：[MOIT](#)）

B) 調査方法

本レポートはベトナム統計総局（[GSO](#)）、ベトナム税関総局（[GDC](#)）、ベトナム農業農村開発省（[MARD](#)）、ベトナム商工省（[MOIT](#)）などのベトナム政府機関が発表している公式の情報源を基に分析している。また、[VnEconomy](#)、[VnExpress](#)、[Hanoimoi](#)などの信頼性の高いニュースソースからデスクリサーチを行い、小売業者などが報告している実務的な状況やその他の関連情報を総合的に取りまとめている。ビジネスパートナー候補に関する情報は弊社企業データベースを活用している。

No	項目	情報源
1.1	食品・食材の小売状況	GSO：社会経済レポート（2023年3月） - ニュースサイト：VnEconomy、Hanoimoi
1.2	市場動向	ニュースサイト：VnEconomy、Hanoimoi
2	価格	GSO：社会経済レポート（2023年3月）
3.1	輸入状況	GSO：社会経済レポート（2023年3月） GDC：主要食品・食材の国別輸入状況レポート（2023年3月）
3.2	日本のニッチな輸入食品・食材の一部	ニュースサイト：VietNamNet、Hai Quan Online、Tuoi Tre Online
4	ビジネスパートナー候補	弊社企業データベース（各企業 Web サイトを含む）

B&Company Vietnam Co., Ltd.

TEL: (+84) 028-3910-3913

E-mail: info@b-company.jp

Web: <https://b-company.jp/>

